



青春不再来

「青春不再来」は、大廊下に掲げられている木彫の言葉です。

「学習、生徒会、部活動などに、生徒は一生懸命です。悩んでいる生徒もいます。でも、どの生徒も、かけがえのない中学校生活を精一杯生きている。」という意味です。

柿中生徒会 新たな出発点に立つ

校長 大塚 啓

本格的な冬の到来ですが、皆さん、いかがお過ごしでしょうか。この冬の雪は、日本海側では平年並みか平年より多い予想だそうです。あまりたくさん降らないでほしいと願うばかりです。12月に入り、学校では、次々とインフルエンザなど、感染症にかかる生徒が出てしまい、学級閉鎖をした学年もありました。学校でも家庭でも、マスクや手洗い、部屋の加湿などの対策を行い、予防に努めていく必要があります。子供も大人も、健康でこの冬を乗り切りましょう。

さて、8月26日からスタートした2学期は、約4か月間という長丁場でした。様々な行事や学習の取組があり、生徒も職員も大忙しの日々でした。「学校の花」である生徒会は、先般役員選挙が行われ新三役が決定しました。立候補者は、生徒会長には2年生から一人、副会長には男女合わせ2年生から二人、1年生から四人の総勢七人でした。私は、1年生からも多くの立候補者が出たということに驚きました。そして、「自分もよりよい学校づくりに参画したい」という意気込みを感じ、たいへんうれしかったです。立候補者は、それぞれに「目指す学校の姿」について真剣に考え演説しました。信任された菅野次期会長は、次のような内容を述べていました。

<目指す学校の姿・スローガン>

尊重 ～生徒一人一人が互いを大事にする柿中へ～

<取り組みたいこと>

○全員にとって居心地のよい柿中（「生徒意見交流会」「縦割り活動」等の実施）

○全員総活躍する柿中（委員会活動の「見える化」、委員会コラボ企画の実施）

また、各立候補者は、「思いやよさをつなぐ」「学級の和を大切に」「みんなでつくる柿中」というように、生徒会への思いをしっかりと自分の言葉で述べていました。

私は、よりよい学校づくりの基盤は、何と言っても「人と人との信頼関係」だと思います。1・2年生は、新たな柿中の歴史を築く出発点に立っています。よき伝統を3年生から受け継ぎ、自分たちらしく取り組んでほしいと願っています。

球技大会 ～学級対抗バレーボール大会～

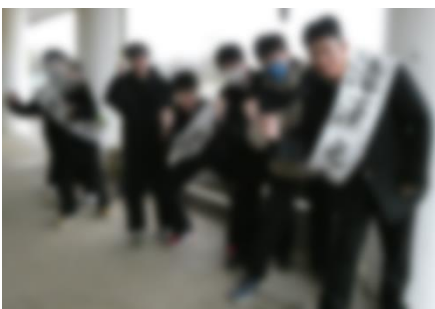
11月の昼休み、体育委員会主催で球技大会が実施されました。「学級対抗」「3回にわたってのトーナメント戦」「学年を越えた対決」と、見どころ満載でした。当日は、出場生徒、応援生徒ともに盛り上がり、体育館が一体感のある空気に包まれました。

優勝は男子3年1組Bチーム、女子は1年1組Bチームでした。



令和7年度 生徒会役員選挙～挑戦し続ける柿中生徒会～

11月8日（金）～27日（水）は、生徒会役員選挙運動期間でした。今年は2年生3名、1年生4名の総勢7名が立候補し、活発に運動を展開しました。「SNSが投票結果に大きな影響を及ぼす」といわれる昨今、柿中では生徒同士が顔をあわせ、言葉を交わし、様々な表情を伝えながら、活動に取り組みました。「無効票ゼロ」の結果が示すとおり、全校生徒は立候補者の熱意に応じて誠実な一票を投じました。選挙結果及び新生徒会三役の挨拶は次号にてご紹介します。



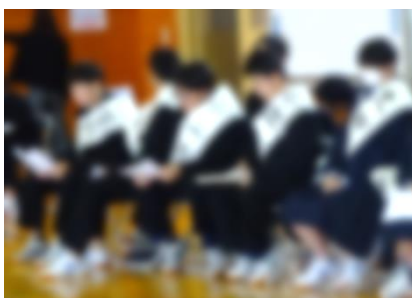
ポーズをきめて、気合を入れて…



一人一人と向き合って…



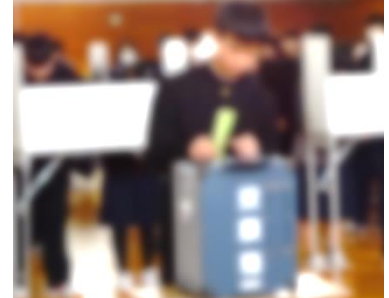
初の選挙活動に臨む1年生



演説前の原稿チェック！



立候補者に質問！

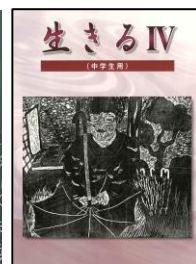


後輩に未来を託す3年生

人権について考える…

1948年12月10日、世界人権宣言が採択されました。これを受け、12月4日～10日は「人権週間」と定められています。柿中では11～12月にかけて、全学年で子どもの権利や部落問題に関する学習を行いました。

先月、亡くなられた詩人の谷川俊太郎さんは、「世界人権宣言」を誰にとっても分かりやすい言葉で表現しました。



… (中略) …

教育は人がその能力をのばすこと、そして、人としての権利と自由を大切にすることを目的とします。人はまた、教育を通じて世界中の人とともに平和に生きることを学ばなければなりません。

(第26条)

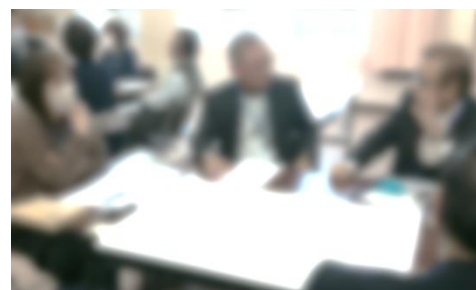
「人権について考えること」と「教育の目的を考えること」には深い結びつきがあります。柿中では今後も人権を大切にした教育活動に努めてまいります。

柿崎中学校区CS交流会（12/12）を実施しました

「ふるさとを愛し、誇りに思う子供を育成するために」というテーマで、各校のCS委員が小グループに分かれて、意見交流しました。その一部を紹介します。

【新たに取り組みたいこと】

- ・もっと学校で地域の人と交流する企画を考えたい。
- ・フリー参観の機会を増やして、学校を開いたらどうか。
- ・食を通して、柿崎の良さを伝えてはどうか。
- ・飲水思源（水を飲む際には、その水源や井戸を掘った人間を忘れてはならないという意）の取組を…。



柿崎中学校 CS 会長 木下喜晴さん

CS は学校と地域をつなげる橋渡しの役目を担っています。これまでも CS の皆さんや地域の方々には、総合的な学習の時間や学校行事などで交流していることと思います。

今後も、各校の「CS 同士」「CS と児童・生徒」との交流の機会を企画し、つながりを大切にしていきたいと思います。地域・家庭・学校が一体となって、柿崎を愛し、誇りに思う子どもを育てていきましょう。

お知らせ

◇新潟県教育委員会から教育広報誌「かけはし」61号発行の案内がありました。データは新潟県 HP に掲載されています。右の QR コードまたは「新潟県かけはし」で検索し、ご覧ください。



各種表彰



バレー部 第 64 回上越中学校新人バレーボール選手権大会
中学女子 第 1 位 (県大会出場)

男子ソフトテニス部 新潟県中学 1 年生大会(上・中越大会)
第 3 位 中村 光希 石田 彩斗

男子卓球部 上越地区新人卓球大会
男子 2 年生シングルス 第 17 位 長井 珀翔 (県大会出場)
第 28 回 VICTAS 杯争奪上越市新人卓球選手権大会
中学男子 2 年の部 第 2 位 長井 珀翔

女子卓球部 上越地区新人卓球大会
女子 1 年生シングルス 第 3 位 丸田 緋奈 (県大会出場)
女子 2 年生シングルス 第 5 位 新貝 埜子 (県大会出場)
第 9 位 瀧澤 美桜 (県大会出場)

第 28 回 VICTAS 杯争奪上越市新人卓球選手権大会
中学女子 1 年の部 第 3 位 丸田 緋奈
中学女子 2 年の部 第 3 位 新貝 埜子

科学部 第 30 回上越こども発明工夫・模型・工作展
模型・工作部門 中学校の部 教育長賞 佐藤 輝
模型・工作部門 中学校の部 入選 小山 奨斗
いきいきわくわく科学賞 2024 奨励賞 秋山 凜

特設陸上 上越地区秋季陸上競技会
2 年男子 1 0 0 m 第 1 位 滝澤 光希
2 年男子 2 0 0 m 第 1 位 滝澤 光希

硬式テニス 第 15 回北信越中学校選抜新人テニス大会
女子団体 第 2 位

吹奏楽部 新潟県アンサンブルコンテスト：上越会場
中学生の部 銅賞

個人表彰 第 74 回新潟県競書大会 準特選 山賀 心遙
山田 紗李

令和 6 年度防火ポスターコンクール
最優秀賞 西山 莉桜
入選 小松 祐月
税の作文 上越地域振興局長賞 佐藤 咲月
全国間税会「税の標語」 会長賞 小山 愛海
税に関する中学生の標語 租税教育推進協議会長賞 小松 舞子
中学生人権作文コンテスト 新潟県大会 優秀賞 小林 未波
上越地区大会 優秀賞 佐藤 輝
第 29 回上越地区小中学校、家庭科技術・家庭科学習成果発表会
技術分野 1 年生 奨励賞 小松 暖和 山田 紗李
入選 海野 南美 澤田 庵
小山 舞桜 滝澤 蒼真
家庭分野 2 年生 奨励賞 野崎 悠斗

学校表彰 第 6 4 回新潟県よい歯の学校・園運動 優良校

